

お知らせ

＜新型コロナウイルス対策について＞

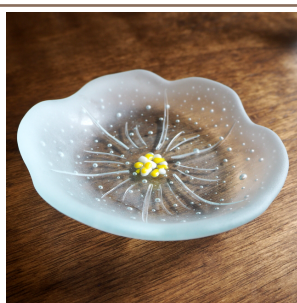
- ①しばらくの間、1回のレッスンは最大3名様までとさせていただきます。
- ②レッスン中は換気をさせていただきます。
- ③工房にお越しの際、お帰りの際は、備え付けのアルコール除菌をお使いください。
- ④My軍手・Myエプロンをお持ちください。
- ⑤これから暑くなりますが、マスクの着用のご協力をお願いします。
- ⑥レッスン前後には、お手に触れそうな部分は全て除菌させていただいていますが、ご自由に使える除菌も机に置かせていただきますので、気になるものがございましたら、遠慮なくお使いください。
- ⑦工房にお越しの際は、失礼かと思いますが、毎回検温をさせていただきます。

みなさまで、快適に楽しい時間を過ごしていただけるよう、ご協力をお願いします。

今月の作品



スタンドグラスの黒モビールです。ブランコに乗とドンダリを乗せました。まだ秋にはちょっと早いですが、お月見の季節なんかにはピッタリかな～と思います♪



夏にぴったりの爽やかなお皿ができました。何度も何度も少しずつ丁寧に焼いて作り直しました。また、サンドブラストで、お花のマジをつけてお花の周りをグラデーションになるようにしたり…今回は、サンドブラストとフュージングのコラボ作品です。試作のつもりで作りましたが、なかなか気に入っています♪



お家型のお花の置き時計です。お花や葉っぱをアクセントにつけるのにハマっています♪



黒とドンダリの箸置きです。コロシとした感じが可愛くできたと思って気に入っています♪ お箸がコロコロ転がらないように、顔をつけました。



今年の長い梅雨でも、テンションがあがる傘の射んキャッチャーです。



大きな黒のお皿です。存在感たっぷりです。

スタッフコラム

Unitガラス工房のリーダー。趣味はゴルフ。ちょっと毒舌？だけど、それはすべて「親しみをこめて」のこと。愛嬌たっぷり、ユーモアたっぷり、みんなを元気にするパワフルリーダー。



教室を始めて10年になる。7月16日に休みをとり、思い切って床の張替工事をしました。真っ白な大理石柄のタイルから、ダークブラウンのフローリングに1日で張替ました。荷物と家具の移動で大変で、大変で。いまだに片付いていません…大変です。でも、部屋全体がダークブラウンと、壁の白色で統一され、落ち着いた感じになりました。ただ…工房にお越しにいただいている方には、未だに誰も気が付いていただけていません…涙 何がいけなかったんだろ～う。凹みます。



Unitガラス工房のナンバー2。とってもキッチリしているのでも、ビシッとUnitチームをまとめてくれます。趣味は、なんとも。いろんなことを記録するんです。ビックリ！あと、料理がとっても得意なので、みんなの体調管理もしてくれています。



最近の楽しみの1つは、午前中に録画した韓国ドラマを、休みに視聴すること。それは、専ら朝鮮王朝時代の歴史ドラマで、十年近く前の再放送番組。ところがこれが全く古臭くなく、それどころか斬新で、いつの間にか脚本の深さや思いを巡らせながら見てしまっている程。政治や権力への不満、嫉妬や恨み、誹謗中傷、貧困や差別、疫病や天災等の苦難が、次から次へと、一時間ドラマで全編70回、中には100回を越すような物も有るそうで、よくもまあこんなにも展開するものだとハラハラドキキを通り越して「早く平和にしてあげて!!」と祈りながら涙まで止まらなくなる。それもその筈、『韓国のエンターテインメントは、今や世界を席巻する程、躍進が止まらない』そう。映画も音楽も輸出産業として国家で取り組んできた結果が顕著に表れてきたのだと。確か日本では、ドラマ『冬のソナタ』で第一次韓流ブームが巻き興ったのを皮切りに、昨今は第三次ブームだそうで、K-POPはヒットチャート全米一位に輝く程世界的に定着し、映画も権威ある米アカデミー賞を受賞するなどオリティは秀逸。どんなに時代や人や国が変わっても、良いものは認められるのだとツクツク感じるし、そうで有らねばならないと思う。ところで、今視ているドラマも今月で最終回を迎え、凄く淋しい。その上、主演俳優さんが交通事故で逝去されたこと知り、更に思いが募る。近頃、「私もあと何年生きられるのかな？」と考える年齢になり、やり残しの無いようにしたいと気ばかり焦っている。我が人生も『勸善懲惡ものドラマ』のようにスカッと終演(焉)した!!今回もダラダラ長々と綴ってしまい…いいね!じゃなくて、ごめんね、ごめんね～!!

Unitガラス工房のHP担当。月刊ユニット新聞の編集長。他にもサンドブラスト、フュージング、スタンドグラスのガラス教室を担当しています。また、現在6歳の男の子の子育て中。ドタバタ日々を送っています。ぜひ、アドバイスがあれば…ご指導ください。



今年は、念願の風鈴を作りました♪ 毎年、風鈴を作りたいな～と思うのですが、なかなか気に入った感じにならなかつたり、構想を練っているうちに、風鈴の季節でなくなってしまう…で、なかなか作れずにいたのですが、今年は完成しました♪フュージングでドット柄のガラスを作り、スタンドで仕上げた風鈴



です。なかなか涼しげでかわいくできたかな～、なんて自分では思っています。肝心の音もなかなかいいですよ～。ガラスを細長くカットして、焼いたものをぶら下げたのですが、チロンチロンと優しい音です☆風鈴って、観光地に行くといくつもぶら下がっているイメージなので、あのイメージを目指して、あと3つは作ろうと思っています。写真の色違いタイプと、完全にスタンドで作るちょっぴりアンティークタイプを2つ予定しています。まだ出来上がりしましたら、ブログなどでご紹介しますので、ご覧くださいね♪

Unitガラス工房の工房長。羊毛フェルト教室とサンドブラストのガラス教室を担当しています。手先がすごく器用なので、大仕事も得意です♪いつも工房では作業着ですが、私服はとってもオシャレ☆



玄関ドアを塗りなおしました。オイルステンという木目を生かす塗料を使っています。普通の水性塗料や油性塗料などいわゆるペンキのような下地を塗りつぶすタイプと違って、木肌を染めて色付けするような感じです。新品と違って経年変化も感じるような仕上がりで気に入っています。これは知り合いの不動産屋さんから教えてもらったのですが、お客さんを部屋に案内する際、水栓金具など金属部分を磨いておくと印象がガラッと変わるそうです。ですので、塗装が終わった後ドアノブを磨きました。このひと手間で仕上がりグッと良くなりますよ。掃除などの際ぜひお試しください。

